**1月11日 EYJapan様　オンライン会社説明会**

担当者：EY Japan指導員齋木様

1.会社概要

（EY Japan e&a担当サブリナ様)

　EY　Japan・・・メンバーフォームの総称

1.監査業務

2.税務監査(国際税務)

3.ビジネスコンサルティング(金融コンサル)

　4.EY(150名)

弁護士、行政書士のグループ会社がある

2022年2月は9500人で1年弱で10000人

　EYのパーパス(存在意義)

よりよい社会の構築を目指して

　EY JAPAN様では(BAWW）と呼んでいる

2.EYが目指す(DE&I)

DE&I担当　梅田様

Diversity(多様性)

Equity(公正)

Inclusiveness(受容)

管理職に占める女性の割合(課長職以上)(25%)

外国籍の割合(6.3%)

男性の育休取得率(26%)

平均年齢(35%)

EY Japanでできること

　・女性の活躍支援

　・障害者をもつ社員のお子様

　・LGBTイベント

　・手話の研修会

3. EY Japanの長期的価値（2022年6月に立ち上げ)

DE&I部門　加藤様

　 最良の人材

DE&I部門

　　業務内容

　　データアナリスト

　　資料翻訳

　　会議資料のブラッシュアップ

　　リサーチ

　　何でもトライできる環境

　　自分を積極的にやっていける方の方がなじみやすい

4.社員様のインタビュー

DE&I部門社員　鳥山様

決め手・・・DE&I部門の会社の雰囲気が良かった

　 DE&Iのお薦め

　 相談相手が多い(常駐している支援員が多い。体調、仕事の進め方など心理的安心感がある）

　 チャットで誰かが分からないことに対してのレスポンスが多い

　（EY JapanのMarcketsの中の部署に入る)

お互い助け合う文化がある。

　 鳥山様から・・・スキルアップに積極的で周りに貢献できる方が溶け込みやすい

努力してスキルアップしたい意欲のある社員にスタートラインに立っていただきたい

5.求人条件

　関東圏以外の方は地元で定着支援を実施できる方

　支援機関の推薦コメントに登録機関名・担当者名を明記する

　EY Japan様にkaien様の指導員・支援員が常駐している

応募締め切り 1/18(水)

1月下旬から　一次面接

2月8日～2月10日 インターンと最終面接

2月下旬　内定通知

4月1日 入社

質疑応答

1.手順書を見て仕事ができるようにしている

2.議事録は必ず残しているので、言葉以外のコミュニケーションを重視している

3.障害者、健常者に関係なく業務指示に合わせている方は合わない。世の中に貢献したい方が業務に合う。

4.EYに入社される方は1年以内はレアケース

5.EY Japanは7時間勤務

6.残業は基本的にない

7.採用選考に落ちても再度挑戦できる

8.新卒採用が6割いらっしゃるのでスキルのあるなしは関係ないが、スキルがあれば応募書類に記載してください。業務経験は必要なし

9.リーダーが外国人なので日本語、英語両方ある

10.平均勤務年数は昨年からスタートしたのでデータがない(昨年6月入社した方は離職者なし)

11.EY Japan様のDE&I部門の平均年齢は30歳前後

12.採用後他の部門に異動することはできる（色々なことに挑戦してほしいので推奨)

13.複数のポジションへの応募はできる

14.リサーチャーは、クライアントが求められるものから選び出してマネージャーが判断する。マネージャーのチェックがいらなくなるのは1年

15.応募の際は本当にやりたい職種で応募する。

16.EY Japanではコロナ前からオンラインで業務をやっていたので、リモートでも可。リモート、出社の判断はご自身の判断になります。

会社説明会を受けた感想

職場環境は自分の希望に近い(積極的に何事にも挑戦できる）環境だと感じました。

応募している職種が事務職、翻訳に偏っていたので、応募しない方向で考えています。